

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農林企画係
■評価事業名称	農業サポーター養成事業			
■事業開始年度	平成18年度			
■評価事業コード	050100 - 019	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	03 地産地消の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	農業に関心のある市民に対し、農業の知識や栽培技術などを学ぶ機会を提供することにより、農業への理解を深めてもらう。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	農業サポーター養成事業	農に関心がある市民、支援を必要とする農家	一般財団法人きたかみ地域振興財団が指定管理業務として実施。	一般財団法人きたかみ地域振興財団が指定管理業務として実施。受講生18名。

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	2		5	1	
人件費	610	100	838	298	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	612	100	843	299	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	きたかみ農業校受講生	9人	13人	14人	18人	

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

10人を下回る年もあったが、近年は想定する受講者数を確保でき、事業が継続出来ている。

問題点・課題等

講師は外部講師としていたことから、事業が継続できるような人員を確保し続ける必要がある。

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する

事業の廃止により何らかの問題が発生する

事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠

市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している

市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)

1. で選択した人の半分程度(50%程度)

1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

農業の担い手不足を解決するため、担い手の農作業を手伝う「農業サポーター」を今後も養成する必要がある。

■今後の方向性

I. 拡充

II. 継続

III. 縮小

IV. 廃止・休止

V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農林企画係
■評価事業名称	北上地域ブランド推進事業			
■事業開始年度	平成27年度			
■評価事業コード	050100 - 060	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	03 地産地消の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	北上産の農産物のPRや認知度向上を図るため、生産者のこだわりや思いが消費者までつながる取組みを「食のつながり」として認証する制度の運営を行うもの。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上地域ブランド推進事業	事業者、生産者、市民	○認証制度の周知○認証制度に基づく認証(年2回)	○認証制度周知のためのPR業務委託(HP・SNSの管理運営、情報誌の発効、イベント開催、認証者同士の交流会)○認証制度に基づく認証(認証者48名)○北上市食のつながり認証会議の開催(2回)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	1,791	1,721	1,450	1,706	
人件費	1,374	2,459	2,365	1,801	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,165	4,180	3,815	3,507	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	認証件数	25件	41件	51件	48件	北上市「食のつながり」認証件数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p>○ A. 順調</p> <p>● B. 概ね順調</p> <p>○ C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>認証ステッカーを貼付した農産物がそれと比べて販売に繋がっているとの声もあるなど、少しずつ認証制度も浸透してきている。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>認証制度の認知度がまだ低く、継続的な周知を行う必要がある。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p>● 不特定多数に及ぶ</p> <p>○ 特定されるが多数に及ぶ</p> <p>○ 特定少数に限定される</p>	<p>2. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p>● 類似の事業はない</p> <p>○ 類似の事業はあるが競合はない</p> <p>○ 類似の事業があり競合する</p>	
<p>3. 事業廃止の影響・貢献度</p> <p>○ 事業の廃止により重大な問題が発生する</p> <p>● 事業の廃止により何らかの問題が発生する</p> <p>○ 事業の廃止による問題は想定されない</p>	<p>4. 市民生活・企業活動への貢献度</p> <p>● 市民生活・企業活動の維持に不可欠</p> <p>○ 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している</p> <p>○ 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い</p>	<p>5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合</p> <p>○ 1. で選択した人の大多数(70%程度)</p> <p>● 1. で選択した人の半分程度(50%程度)</p> <p>○ 1. で選択した人の少数(30%程度)</p>
<p>6. 事業へのニーズの変化</p> <p>○ ニーズが高まっている</p> <p>● ニーズは変わらない</p> <p>○ ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>7. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p>○ 順位が高い</p> <p>● 順位が中程度</p> <p>○ 順位が低い</p>	<p>8. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p>○ 順位が高い</p> <p>● 順位が中程度</p> <p>○ 順位が低い</p>
<p>9. 他市町村に比較しての優位性</p> <p>● 先進的またはユニークな事業である</p> <p>○ 他と同程度の事業である</p> <p>○ 遅れている事業である</p>	<p>10. 実施主体の代替性</p> <p>● 民間委託等の拡充は難しい</p> <p>○ 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p>○ 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>11. 経済性・効率性の向上</p> <p>● 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p>○ 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p>○ 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)</p> <p>認証制度を広く一般市民に周知すべく、これまでと異なる周知活動(認証者限定販売会)を進める。</p>		<p>■今後の方向性</p> <p>○ I. 拡充</p> <p>● II. 継続</p> <p>○ III. 縮小</p> <p>○ IV. 廃止・休止</p> <p>○ V. 完了</p>

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農林企画係	
■評価事業名称	北上市産地直売所魅力アップ事業				
■事業開始年度					
■評価事業コード	050100 - 170	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	03	ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03	魅力ある農林業の振興		
	■施策	03	地産地消の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称					
■事業の目的と概要	北上市内の産地直売所相互の連帯感を強めるとともに、情報交換や技術研鑽を通じて、産直活動の発展を図ることを目的とし活動する産直連絡協議会の活動を支援するとともに、事務局として事務を行う。				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上市産地直売所魅力アップ事業	産地直売所を運営する団体等	○スタンプラリー○講演会及び昼食会 ○レベルアップ研修○イベント出店	○産直スタンプラリーの実施(8/28~10/23)、クーポン券引換枚数227枚)○講演会及び情報交換会(資料配布による研修)○産直レベルアップ研修(8/24、3/3:参加60人)○会議開催3回○イベント出店(コロナウイルス感染防止のためイベント中止)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	14	13	10	6	
人件費	4,273	3,996	1,601	1,340	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	4,287	4,009	1,611	1,346	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	会議回数		5回	5回	3回	

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>スタンプラリー事業や各研修事業を通して、産直の発展に繋げ、産直全体の売上も上向きに推移している。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>人員不足等により、運営が難しくなっている産直がある。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>	
<p>3. 事業廃止の影響・貢献度</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する</p> <p><input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない</p>	<p>4. 市民生活・企業活動への貢献度</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠</p> <p><input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い</p>	<p>5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合</p> <p><input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)</p>
<p>6. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>7. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>8. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>9. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>10. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>11. 経済性・効率性の向上</p> <p><input type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input checked="" type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)</p> <p>産直の外部への発信や特色ある商品づくりのための研修等により、売上向上に繋げるため支援を継続していく必要がある。</p>		
<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>		

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農業振興課		■担当係	園芸畜産係
■評価事業名称	農業祭事業費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	050200 - 063	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	03 地産地消の推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	生産者(農協組合員)との市民(消費者)との交流を通して、農業への理解を深め、地産地消の推進を図る。地元農畜産物販売、ステージショー等を実施し、今年1年の収穫に感謝する。市特産品(二子さといも、きたかみ牛)の無料提供を行う費用の一部を助成する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	農業祭事業費補助金	花巻農業協同組合	・秋開催(2日間)・補助金100,000円	コロナウイルスの発生のため事業実施無し

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	103	106	102		
人件費	458	999	457		
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	561	1,105	559		

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	来場者数	5,000	10,000	11,000	0	主催者発表数
02	来場者当たりコスト	112円	110円	309円	0	フルコスト/来場者数

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況 <input type="radio"/> A. 順調 <input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 令和2年度は新型コロナウイルスの関係で開催なし。例年開催時には地産地消の推進や市特産品のPRなどの目的は達成されている。	問題点・課題等 とくになし
	1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む) 生産者(農協組合員)と市民(消費者)との交流を通して、農業への理解を深め、地産地消の推進を図るため、今後も事業継続が必要		
■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了		